

記者発表				
月日 (曜日)	担当課室・事務所名	連絡先	発表者 (担当班長・課長名)	その他の配布先
8月16日(水)	福祉部児童課	直通078-362-3179 県庁内線2971	児童課長 稲田 直彦 こども安全官 助野 吉郎 (児童福祉班長 増田 稔)	こども家庭センターの 所在地を所管する県民局

令和4年度 県こども家庭センターの児童虐待相談の状況

令和4年度に県こども家庭センター（中央・尼崎・西宮・川西・加東・姫路・豊岡）が受け付けた児童虐待相談の状況を次のとおり取りまとめましたので、発表します。

令和4年度の主な傾向は、以下のとおりです。

1 相談受付件数の状況

令和4年度の児童虐待相談受付件数は、5,710件となっており、令和3年度と比べて、94件減少（前年度比98.4%）したものの、高止まりの状況にある。

なお、児童虐待相談受付件数は、平成25年度以来10年ぶりに前年度を下回った。

(1) 警察からの相談件数が約6割

相談経路は、警察からの相談が最も多い。（全体の64.1%、R3:3,355件→R4:3,662件（307件増））これは子どもの目前で配偶者等に対して暴力を振るう「面前DV」が児童虐待（心理的虐待）との認識が広がり、相談が増加したことが原因と考えられる。

(2) 近隣・知人からの相談

警察からの経路に次いで、近隣・知人からの相談が723件となっており、令和3年度（1,020件）と比較すると297件減少した。（相談件数全体の12.7%）

2 相談種別の特徴

心理的虐待が3,512件と最も多い（構成比61.5%）。これは面前DVが、児童虐待（心理的虐待）にあたるとの認識が広がり、警察経由の相談の増加が原因と考えられる。

【参考：県内市町の児童虐待相談の状況】

県内41市町の児童相談窓口での児童虐待相談は10,397件で、令和3年度（10,788件）より391件、3.6%減少している。

こども家庭センター	連絡先	(所長・課長)	その他の配布先
中央こども家庭センター	078-923-9966	こども総括監兼所長 木下 浩昭 (所長補佐兼家庭支援課長)	東播磨県民局 淡路県民局
尼崎こども家庭センター	06-4950-5001	所長 川端 丈彦 (家庭支援課長)	阪神南県民センター
西宮こども家庭センター	0798-71-4670	所長 上月 浩 (家庭支援課長)	阪神南県民センター
川西こども家庭センター	072-756-6633	所長 青木 健司 (所長補佐兼家庭支援課長)	阪神北県民局 丹波県民局
加東こども家庭センター	0795-27-8250	所長 弓岡 美由希 (家庭支援課長)	北播磨県民局
姫路こども家庭センター	079-297-1261	所長 山元 浩司 (所長補佐兼家庭支援課長)	中播磨県民センター
豊岡こども家庭センター	0796-22-4314	所長 田村 太 (所長補佐兼家庭・育成支援課長)	但馬県民局

